2024年2月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ〖動物〗動物が写っているジャケット♪　♣…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理番号	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
☆	1	木	05398	ザ・ヤング・ライオンズ	リー・モーガン	60年当時のファンキー・ジャズ系の気鋭達が総集結したセッション・アルバム。60年録音。
☆	2	金	01110	サンフラワー	ミルト・ジャクソン	CTIでお馴染みのドン・セベスキーによる雄大なアレンジで贈る自身のリーダー作。72年録音。
♣	3	土	07264	ザ・ミュージック・オブ・グレン・ミラー	ハーブ・ミラー・オーケストラ	グレン・ミラーの大ヒット曲を収録した、グレンの実弟、ハーブ・ミラー指揮のオーケストラ作品。84年発表。
☆	4	日	02566	カプチン・スウィング	ジャッキー・マクリーン	ジャケットの小さくて可愛いカプチン（オマキザルの意）は当時マクリーンが飼っていたサル。名前はフランシスコ。60年録音。
	5	月	04468	リベレイション・ミュージック・オーケストラ	チャーリー・ヘイデン	発売当時、新鮮な題材が話題を呼びスイング・ジャーナル誌主催、第3回ジャズ・ディスク大賞で金賞を受賞。69年録音。
☆	6	火	01105	ザ・ライト・オブ・スプリング	ヒューバート・ロウズ	優美なフルートの音色が心地よい、ジャズとクラシックの融合を推進したCTIレーベルの代表的な作品。71年録音。
	7	水	—	休館日		
	8	木	02109	ディオンヌ・ワーウィックス・ゴールデン・ヒッツ・パート2		命日：2023年2月8日 作曲家：バート・バカラック　享年85歳
☆	9	金	01589	プリムローズ	鈴木　宏昌	全曲自身のオリジナルで占められた軽快なピアノサウンドが楽しめるピアノ・トリオ・アルバム。78年録音。
♣	10	土	00260	ラウンド・アバウト・ミッドナイト	マイルス・デイヴィス	自身のバンドを率いてハードバップ・ジャズのスタイルを確立させた歴史的アルバム。55、56年録音。
			—	**19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート** 「”声”という楽器を武器に繰り広げる演奏」ベティ・カーター『ザ・モダン・サウンド・オブ・ベティ・カーター』		
	11	日	11125	ライヴ！	カーラ・ブレイ	ザ・グレート・アメリカン・ミュージック・ホールでのライヴ音源。当時の夫マイケル・マントラーなど、メンバーも最強。81年録音。
	12	月	03208	ブロードキャスト・パフォーマンス	チャーリー・パーカー	生放送パフォーマンス・アルバム・シリーズ第2弾。NYロイヤル・ルーストでのライブ音源。48、49年録音。
	13	火	11854	ア・ファンキー・サイド・オブ・シングス	ビリー・コブハム	ブレッカーの名曲「サム・スカンク・ファンク」収録の5作目に該当する自身のリーダー作。75年録音。
	14	水	—	休館日		
	15	木	02432	シング・ミー・ソフトリー・オブ・ザ・ブルース	アート・ファーマー	繊細で暖かいフリューゲルホーンと、冷たく寂しげなピアノの対比が秀逸なカルテット作品。65年録音。
☆	16	金	07307	ファイン、スウィート・アンド・テイスティ	ポール・スミス	エラ・フィッツジェラルドの歌伴プレーヤーとしても評価の高い西海岸の名ピアニスト率いるカルテット作品。86年発表。
	17	土	12112	トゥルース	ザ・スクエア	究極のポップス・インストゥルメンタル・サウンドを楽しめる12枚目のオリジナル・アルバム。87年発表。
	18	日	07373	アイ・リメンバー・クリフォード	熱田　修二	家業を継ぐため第一線を退いた後、地元で製作したプライベート・アルバム。プレス数はわずか500枚という限定版。83年録音。
☆	19	月	08159	ディス・イズ・ユア・ライフ	ノーマン・コナーズ	ポップな曲とソウル・ジャズ的な曲で構成された自身通算9枚目のアルバム。78年発表。
	20	火	04621	ア・ジェニュイン・トング・フューネラル	ゲイリー・バートン	サブタイトルは“Dark Opera Without Words.（言葉のないダーク・オペラ）”　ストーリー仕立ての名作。68年発表。
	21	水	—	休館日		
☆	22	木	05829	ダクタリ	シェリー・マン	アフリカの動物病院を舞台にしたテレビドラマ・シリーズのサントラとして制作されたアルバム。68年発表。
☆	23	金	09693	アイヴォリー・アンド・スティール	モンティ・アレキサンダー	躍動感溢れる鍵盤とトロピカルなスティールパンが絡みあう夏向きの一枚を真冬にお楽しみいただければ幸いです。80年発表。
☆	24	土	08308	アイム・ナッツ・アバウト・ザ・モスト…サム・ザット・イズ！	サム・モスト	スタンダード作品を多数収録したベツレヘム・レーベルから発表されたアルバム。55年録音。
			—	**19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート** 「表現深い音を聴かせる熟練のプレイ」コールマン・ホーキンス『ラップ・タイト』		
☆	25	日	10413	ヴェリー・ワーム・フォー・ジャズ	ラルフ・バーンズ	有名なポピュラー曲を中心に構成された、素晴らしいモダン・サウンドが楽しめる自身のリーダー作。58年録音。
☆	26	月	01597	ラッコ	古沢 良治郎	美しいバラードやファンキー・ジャズ等、多彩な色合いを見せる自身のセカンド・アルバム。77年録音。
☆	27	火	01240	ヘイ・ルック・アット・ユー	ジョー・リー・ウィルソン	おなじみのスタンダード・ナンバーでパワフルな歌声を聴かせる、イースト・ウィンドに残した快作。69年録音。
	28	水	—	休館日		
	29	木	06083	ザ・ハート・アンド・バウルズ・オブ・ニューオーリンズ・ジャズ	キッド・ハワード	倒錯や道徳的混乱のない精神そのものを表現した古典的なニューオーリンズ・ジャズ。63年発表。

- ◆ **内田修ジャズコレクション展示室ラウンジ** で開催します。
- ◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。